

令和 8 年度

教 育 委 員 会 定 例 会
(5 月)

令和 8 年 5 月 7 日 (木)

鹿屋市教育委員会

会 議 日 程

日 時 令和 8 年 5 月 7 日（木） 午後 3 時
場 所 教育長室

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 教育長及び委員の報告

4 議 事
なし

5 報 告

- (1) 令和 8 年度鹿屋市グローバル・イングリッシュ・デイキャンプについて (P 2)
- (2) 令和 8 年度鹿屋市グローバル教育推進事業（台湾協定校の訪問）について (P 4)
- (3) 令和 8 年度鹿屋看護専門学校入学生（第 19 期生）について (P 6)
- (4) 令和 8 年度デジタル公民館の取組について (P 7)

6 動議の討論等

7 その他

8 閉 会

報告(1) 令和8年度鹿屋市グローバル・イングリッシュ・デイキャンプについて

(学校教育課)

1 目的

児童生徒が、英語を通じて、異なる文化や考えに触れ、海外への興味関心を高めるとともに、違いを受け入れる態度を育むもの。

2 主催

鹿屋市教育委員会

3 全体計画

(1) 対象

鹿屋市立小・中・高等学校全児童生徒

A L T・J T E、地域の外国人

国立台北教育大学生 等

(2) Kanoya Can Doリスト (鹿屋市民として目指したいゴール)

聞くこと	【地域を知り、多様な声を聴く】 鹿屋を訪れた外国人の「困った」「知りたい」に寄り添い、相手のニーズを汲み取ることができる。
読むこと	【情報を収集し、郷土の価値を再発見する】 英語のパンフレットやウェブサイトを読んで、その内容を理解することができる。
話すこと (やり取り)	【共創と対話で課題を解決する】 英語を使って、鹿屋に住む外国籍の方と「新たな関係」を構築するためのコミュニケーションができる。
話すこと (発表)	【鹿屋の魅力を世界に発信する】 鹿屋市民として、鹿屋の魅力や宝について簡単な英語で自信をもって紹介できる。
書くこと	【鹿屋市の発展のために記録・発信する】 鹿屋の日常や魅力を、短いメッセージで世界に発信することができる。

(3) 年間計画 (案)

ア 第1回 (Talk & Talk World Tour)

期日	令和8年5月9日 (土)
主な活動	○ 7人のA L Tによる自国の紹介 ○ 日本と外国の比較→共通点・相違点

イ 第2回 (英語で何てuknow)

期日	令和8年5月30日 (土)
主な活動	○ 鹿屋市の街を散策し、身の回りにあるものの言い方を学ぶ。 ○ 散策を通じて、A L Tとコミュニケーションをとる。

ウ 第3回（英語で調理）

期日	令和8年8月29日（土）
主な活動	○ 英語による調理実習 ○ 食事を通じた英語コミュニケーション

エ 第4回（グローバルコンテストへ向けて）

期日	令和8年9月12日（土）
主な活動	○ グローバルコンテスト（旧弁論大会）へ向けての練習

オ 第5回（グローバルコンテストへ向けて）

期日	令和8年10月3日（土）
主な活動	○ ホールにて本番を想定した練習

カ 第6回（英語でハロウィン）

期日	令和8年10月24日（土）
主な活動	○ NP0法人マザリープロジェクトとの共催 ○ ハロウィングッズ等の作成

キ 第7回（英語での読み聞かせ）

期日	令和8年11月7日（土）
主な活動	○ 生涯学習課の行事に参加 ○ 英語での絵本の読み聞かせ

ク 第8回（英語でクリスマス）

期日	令和8年12月12日（土）
主な活動	○ クリスマスゲームやクリスマスカードの作成→台湾への送付 ○ ミニクリスマスパーティー

ケ 第9回（PR大使派遣説明会）

期日	令和9年1月16日（土）
主な活動	○ 国立台北教育大学生と鹿屋バスツアー ○ 英語を使った鹿屋の紹介

コ 第10回（PR大使台湾派遣前打合せ）

期日	令和9年2月6日（土）
主な活動	○ 第4期かのやこどもPR大使の事前打合せ ○ 鹿屋のPRプレゼンの練習会

報告(2) 令和8年度鹿屋市グローバル教育推進事業(台湾協定校の訪問)について
(学校教育課)

1 令和8年度

(1) **初来日** 宜蘭県立チンジャン小学校(606人) 令和7年2月協定締結

ア 期 日: 令和8年4月21日(火)

イ 訪問者: 児童18人、引率者5人

ウ 訪問校: 南小学校訪問

エ 内 容

- | | | |
|-----------|------------|-------------|
| ○歓迎会 | ○紅はるかダンス披露 | ○全体レクリエーション |
| ○図工(3・4年) | ○書写(5・6年) | ○体育(全体) |



【書写】



【図工で折り紙】



【給食当番も初体験】

オ 感想

- 南小学校の人たちは温かく寛大で、一緒にいるととても心地よく楽しい気持ちになりました。彼らともっと親しくなりたい。(キンジャン小児童)
- 複数考えられる効果の中で、最も効果を感じられるのは、今後行われるリモートや動画による交流の中で、これまでの何倍も相手意識をもった活動になることが保証されるということだと思います。そして、それは、複数年に渡って効果を発揮し続けるものだと思います。(南小管理職)

2 令和8年度の訪問予定

	学校名	訪問 予定日	訪問者数	訪問校	協定 締結月	訪問 回数
1	台北市立チュヨンジュン ョン中学校 (746人)	6月10日	生徒32人 引率者10人	鹿屋東中学校	R8.2	初
2	台北市立チャンチュン小 学校 (924人)	6月25日 ～26日	児童16人 引率者5人	野里小学校	R8.2	初
3	台北市立ベイジュヨン中 学校 (308人)	7月2日	生徒25人 引率者4人	上小原中学校	R7.2	初
4	台北市立サンユー小学校 (745人)	7月7日	児童25人 引率者10人	寿小学校	R7.2	初
5	国立台北教育大学附属小 学校 (1,002人)	7月8日	児童2人 引率者2人	鹿屋小学校 東原小学校	R4.12	3
6	新北市立イッシュエ小学 校 (1,153人)	7月8日	児童15人 引率者10人	田崎小学校	R4.12	2
7	台北市立ジュヨンジー大 学附属小学校 (295人)	7月29日	教員20人	大始良小学校	R8.2	初
8	宜蘭県立ジョンシン小学 校 (101人)	11月10日	児童6人 引率者3人	大黒小学校	R5.8	3
9	台北市立シュアンヨン小 学校 (1,162人)	11月25日	児童16人 引率者2人	上小原小学校	R4.12	4

3 台湾訪問予定

令和8年7月 台北市教育委員会との教育交流協力協定締結

令和9年2月 「かのやこどもPR大使」派遣

報告(3) 令和8年度鹿屋看護専門学校入学生(第19期生)について

(学校教育課)

1 入学式

- (1) 日時 令和8年4月7日(火)午前10時30分から
 (2) 場所 鹿屋市立鹿屋看護専門学校 看護棟1階講堂



新入生誓いの言葉



来賓祝辞(市長)

2 入学者数(出身地及び性別ごとの人数)

区分	市内	市外	計
男子	4	1	5
女子	17	4	21
計	21	5	26

※「市外」の内訳 ()内は男子の再掲
 志布志市1(0)・曾於市1(0)・曾於郡3(1)

(参考) 令和8年4月7日現在の生徒数

区分	男子	女子	計
1年	5	21	26
2年	5	29	34
3年	6	24	30
計	16	74	90

3 入学後の様子(2年生による看護技術指導)



2年生(右)から「衛生的手洗」の説明を受ける新入生(左)



初めての「ベッドメイキング」に取り組む新入生

報告(4) 令和8年度デジタル公民館の取組について

(生涯学習課)

1 趣旨

かごしま県民大学中央センターメディア研修講座（アドバンス型）を活用することで、デジタル機器を操作する人材を育成し、すべての公民館がオンライン講座を開催できるようになる「デジタル公民館」の拡充を目指す。

2 実施方法

(1) 共催

鹿屋市教育委員会、かごしま県民大学中央センター

(2) 場所

本会場：国立大学法人鹿屋体育大学（講師）

オンライン会場：花岡地区公民館、田崎地区学習センター、吾平振興会館

(3) 日時

令和8年10月6日（火）13:30～16:00

(4) 対象者

公民館長、専門指導員、生涯学習課職員及び高齢者大学受講生

(5) 講師

国立大学法人鹿屋体育大学 教授 中垣内 真樹 氏

(6) 内容

Web会議システムを効果的に活用した講座及び複数会場がオンラインでつながる健康体操教室を実施。

- ・ オンライン講座運営に関する講習
（機器のセッティング説明、「Zoom」による配信の概要等）
- ・ 公開講座の参観、機材の使い方の実習
- ・ 意見交換



3 令和7年度受講者の感想（アドバンス型：霧島市）

- ・ 実際に会わなければ、教室をやった実感が湧かないと思っていたが、オンラインでも工夫を凝らせば十分に成果を得ることができた。
- ・ 複数会場をオンラインでつなげ、双方向でやり取りをすることで一体感が生まれることを確認できた。

4 これまでの取組

年度	本会場	サテライト会場	日程	参加人数	内容
6	薩摩川内市	花岡地区公民館	令和6年9月26日	9	健康体操教室
7	霧島市	花岡地区公民館	令和7年10月23日	11	健康体操教室
	リナシティ かのや	串良公民館	令和7年9月9日	リ 44 串 14	高齢者大学：脳トレ